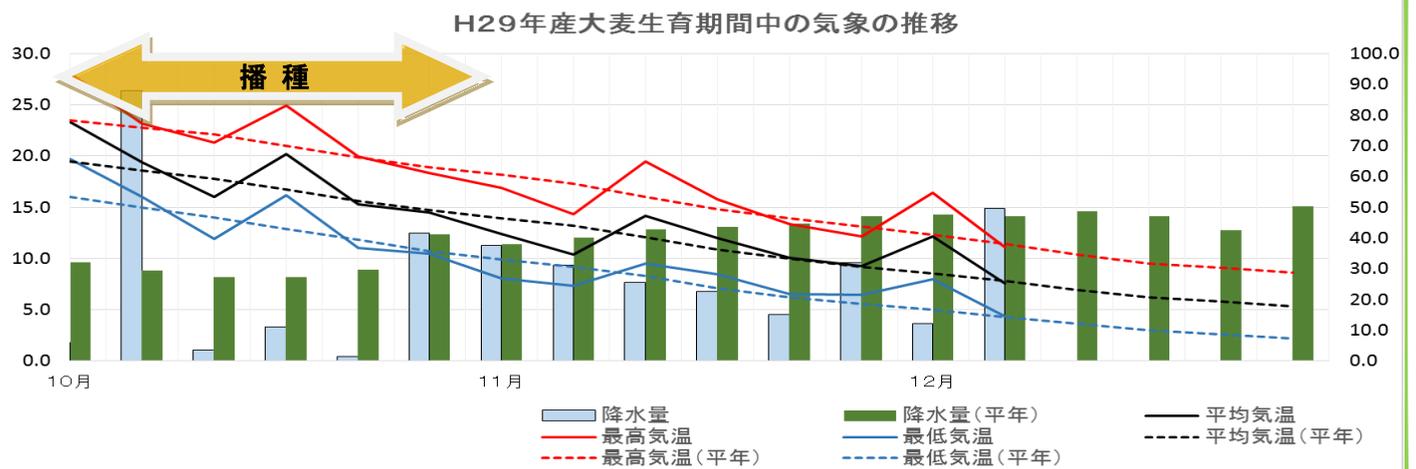


H29年産大麦情報第2号

平成 28 年 12 月 15 日
J A 松 任
白山石川営農推進協議会

排水対策および除草対策の徹底！！ 茎数の確保に努めましょう。

1. 大麦生育期間の気象経過 金沢アメダスデータ



今後1か月(12/3~1/3)の予報(12/1 新潟地方气象台)

平年に比べ曇りや雨または雪の日が多い予報です。

平均気温: 1週目は平年並の確率50%、2週目は平年並または低い確率ともに40%

降水量: 平年並または多い確率ともに40%

日照時間: 平年並または少ない確率ともに40%

2. 生育状況

<11/14 生育調査ほ4か所>

- ・出芽・苗立ち数は、平均169本/m²と目標苗立ち数(150~180本/m²)を確保。

<12/12>

- ・11月上旬の気温は平年より低く、下旬は平年並みに推移し、12月上旬の草丈20cm(前年18cm)・茎数575本(〃637本)/m²となり、生育量は前年と比べてやや少ない。

<越冬前 生産者ほ場一斉調査(12/12、管内29か所)>

茎数: 548本/m²(378~1024本/m²)

※目標 500~650本/m²

29か所のうち、生育不足16か所

~早期に排水対策を実施しましょう!!~

水が溜まっている溝は、排水する様に補修が必要です!!

- ・11月末から12月初頭にかけては天気が崩れ、降雨の日が続いたため、ほ場内でも排水不良となっている部分では、下葉の黄化が見られます。
- ・一部にスズメノカタビラ等の雑草の発生が多いほ場が散見されます。



【茎数 480本/m²のほ場 やや生育不足】

〈裏面へ〉

3. 今後の管理

「約半分の地区で、生育量を増やす必要があります！！」

①排水溝の点検・補修

畦や排水溝に停滞水が見られます。排水溝を点検し、連結等の補修作業を行い、停滞水を排除して茎数確保又は増加に努めましょう。

降雨後



圃場内に停滞水が残っている状態

表面水の排除



圃場表面水の排除を実施した状態

②本田の発生初期雑草の除草対策について (雑草が発生したほ場のみ散布)

薬剤名	使用量	使用時期	適用雑草	使用回数
ハーモニー 75DF 水和剤	10g/10a (希釈水量 100L)	節間伸長前 (3月上旬頃)まで	一年生広葉雑草, スズメノテッポウ等 (スズメノテッポウ5葉期まで)	1回
アクチノール 乳剤	200ml/10a (希釈水量 100L)	穂ばらみ期 (3月中旬頃)まで	畑地一年生広葉雑草 (雑草生育初期)	2回以内

※今後の天候を見て、
随時薬剤散布を行
って下さい。

12/12 時点の写真
スズメノカタビラが多発
「ハーモニー75DF 水和剤」を
散布しましょう！



◎発生雑草による薬剤選択の目安

広葉雑草主体 : アクチノール乳剤 スズメノテッポウ主体 : ハーモニー75DF 水和剤



カラスノエンドウ



タネツケバナ



スズメノテッポウ